

三河商人道

PART
138

檀建築設計
代表 石川雅規 君



青年部は、
社業では経験できない自己研鑽の場。



お客様にとって、オンリーワンの建物づくりを目指す檀建築設計 代表 石川雅規さん。家族に、そして青年部の仲間を支えられ続けてきた11年間を終始和やかな雰囲気の中で振り返ってお話いただきました。

平成9年創業、『お客様に必要とされ続ける会社』を理念にかけ、イメージや理想をカタチにする“夢の実現”を設計士としてお手伝いしておられます。

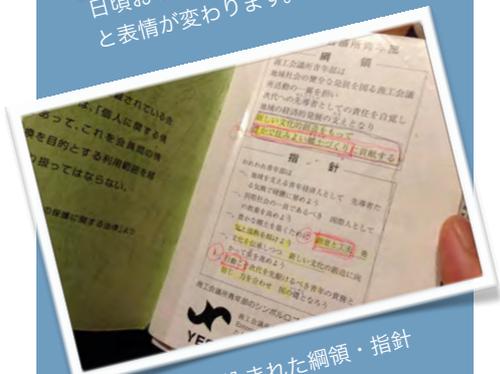
40歳の時、当時青年部のメンバーだった岩木稔さんのご自宅を設計したことがご縁で青年部へ入会。平成17年度に、渉外委員長に就任され、その後平成24年度に研修委員長を務められました。公開委員会では、OBの先輩方をお招きし座談会や親睦会で青年部の絆を強められた事。また、家族例会では奥様や子供への絆を強められた事がとても印象に残っているそうです。

青年部入会後は、社業においても気づかされる事が多かったそうで、青年部手帳の綱領・指針で大切に思う部分に蛍光ペンでラインを入れ、毎日読んでそれを実践されているという石川さん。青年部への愛や志の高さを感じました。

青年部とは「社業では経験できない自己研鑽の場」「多くの異業種の仲間から、気づきやヒントを得られる場」とお言葉をいただき、最後に青年部を卒業することが「さみしい・・・」』と言。石川さんのお話から、充実した青年部活動を誇りに思っておられる事を強く感じる事ができた取材となりました。



日頃おちゃめな石川さんも仕事となると表情が変わります。



マーカーで書き込まれた綱領・指針



取材スタッフと記念撮影



取材担当/
情報発信委員会
大井教史・原知弘
浅井寮子